

元メジャーリーガーによる野球教室 ~ BASEBALL CLINIC ~

日本の野球少年たちに夢を届けて・・・15年目！



元メジャーリーガーのミッキー・ウェストン氏が、今年も、野球教室を行なうために来日してくださいました。一般財団法人オアシスの地元・本郷台で最初に開催した2002年から15年目の夏。第1回に参加した野球少年たちはもう大人になっていますが、「元メジャーリーガーによる野球教室」は、次の世代の子どもたちの間にも定着しています。この15年間に、大きな状況の変化もありました。東日本大震災の被災地での野球教室は、2011年から6年間、続いています。そして、今年は、4月に発生した熊本地震を受けて、初めて九州で野球教室を開催しました。

8月15日(月) 乙女小学校 (熊本県甲佐町) 参加者約40人

熊本地震の被災者支援を行なっている非営利団体「九州キリスト災害支援センター」が主催しました。ミッキー氏の所属団体「UPI(Unlimited Potential, Inc.)」でミッキー氏と同様にメジャーリーグ球団のチャプレンを務めるブライアン・ホメル氏がメインコーチを務め、ゲストコーチとして福岡ソフトバンクホークスのデニス・サファテ投手が来てくださいました。地元・九州で活躍する有名選手の登場で、被災地の野球少年たちは、大きな励ましを受け取りました。



8月26日(金) 小菅ヶ谷スポーツ広場 (横浜市栄区) 参加者37人

第1回を開催した会場で3年ぶりの開催となりました。例年、日本のプロ野球で活躍している現役選手がゲストコーチを務めてくださいますが、今回は、残念ながら現役選手の参加はありませんでした。それでも、元全日本外野手の溝口修氏や「UPI」の協力団体「FCA(Fellowship of Christian Athletes)」のウィル・トンプソン氏など実力あるコーチ陣の指導の元、子どもたちは真剣に野球に打ち込んでいました。



8月27日(土) 石巻オアシス教会 (宮城県石巻市) 参加者27人

一般財団法人オアシスの評議員が牧師を務める教会が主催し、地元の少年野球チームの子どもたちが参加しました。元々は近くの小学校で行なう予定でしたが、当日朝までに降った雨でグラウンドコンディション不良のため使用できず、改修工事中の教会の駐車場と隣接する水産加工工場の駐車場で行ないました。ゲストコーチとして、東北楽天ゴールデンイーグルスのジェイク・ブリガム投手が来てくださいました。子どもたちは、思いがけず地元のプロ野球選手と一緒に練習することができ、大喜びでした。



8月28日(日) 志津川中学校 (宮城県南三陸町) 参加者37人

南三陸町志津川地区で4年連続の開催となりました。5年前の震災直後は大勢の元メジャーリーガーや現役プロ野球選手が慰問に来たそうですが、2度、3度と、重ねて来てくれる人はいなかったそうです。最近、震災ボランティアの姿もほとんど見なくなると、少年野球チームの役員の方が嘆いておられました。そういう中で、毎年、繰り返し訪ねていくミッキー氏に、心からの感謝を表してくださいました。グラウンドの奥にはまだ仮設住宅が残っていて、復興への道は先が長いですが、大人も子どもも心から野球を楽しんでいるのが印象に残りました。



8月29日(月) 気仙沼フェニックスバッティングセンター (宮城県気仙沼市) 参加者9人

気仙沼リトルシニアの中学生たちのための野球教室は、去年に続いて雨のため、バッティングセンターをお借りしての開催となりました。

当日は、この野球教室に先立って、2ヶ所の公立高校を訪問して、それぞれの野球部の皆さんとの交流を持ちました。東北での野球教室の活動6年目にして初の試みでしたが、良い機会になりました。



8月30日(火)に予定していた女川町での野球教室は、台風上陸のため、残念ながら中止となりました。